



## 平成27年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年6月4日

上場会社名 株式会社アルチザネットワークス 上場取引所 東  
 コード番号 6778 URL http://www.artiza.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 床次 隆志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 清水 政人 TEL 042-529-3494  
 四半期報告書提出予定日 平成27年6月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年7月期第3四半期の連結業績（平成26年8月1日～平成27年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第3四半期	2,192	△7.1	674	△8.6	729	△4.4	387	△44.4
26年7月期第3四半期	2,360	192.2	737	-	762	-	695	-

(注) 包括利益 27年7月期第3四半期 317百万円 (△55.7%) 26年7月期第3四半期 716百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第3四半期	48.05	48.01
26年7月期第3四半期	86.54	86.35

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年7月期第3四半期	4,917	4,164	84.6	515.13
26年7月期	4,250	3,877	91.0	480.90

(参考) 自己資本 27年7月期第3四半期 4,157百万円 26年7月期 3,867百万円

(注) 当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	-	0.00	-	5.00	5.00
27年7月期	-	0.00	-	-	-
27年7月期(予想)	-	-	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

- 平成26年7月の期末配当金につきましては、平成26年2月1日付で普通株式1株を100株に分割する株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。
- 配当予想の修正については、本日（平成27年6月4日）公表いたしました「配当予想の修正（上場市場変更記念配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成27年7月期の連結業績予想（平成26年8月1日～平成27年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	4.1	725	21.0	795	25.4	420	△45.0	52.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年7月期3Q	9,562,000株	26年7月期	9,562,000株
② 期末自己株式数	27年7月期3Q	1,491,000株	26年7月期	1,519,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年7月期3Q	8,058,353株	26年7月期3Q	8,042,700株

（注）当社は、平成26年2月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式（自己株式を含む）及び期末自己株式並びに期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績予想は、現在入手可能な情報から、当社の経営者の判断に基づき作成しております。従いまして、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願い致します。また、実際の業績は様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。なお、業績予想に関する事項は2ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

移動体通信分野では、LTEのサービスが世界各地で開始され、スマートフォン等多様なモバイル端末の普及により、移動体通信の高速化・大容量化、サービス品質の向上に向けての研究開発及び設備投資が本格化しております。国内においてはLTE-Advancedのサービスも始まり、既存のLTEのサービスに対して更なる高速化・大容量化が実現しております。また、LTE-Advanced関連の研究開発投資につきましても、更なる進化に向けて引き続き継続しております。一方で通信品質の問題や、事業者間による加入者獲得競争や低価格端末ベンダー及びMVNOの新規参入、国内端末メーカーの事業撤退等もあり、今後も通信事業者及び通信機器メーカーの競合状況は一層の激化が予想されます。

また、固定通信分野におきましては光ファイバを中心としたブロードバンドサービスが進展し、IP化に伴うサービスの融合化が加速しております。スマートフォン等の普及によるネットワークトラフィックの増加により、ネットワークの負荷低減に向けた投資も行われており、ネットワークの更なる高速化・大容量化が求められております。

これらの技術や新サービスの導入に伴い積極的な研究開発投資が見込まれる一方で、サービスの低価格傾向は定着しており、通信各社の研究開発及び設備投資は選別的な姿勢が継続されるものと予想されます。

このような状況の中、当社グループでは、以下の営業、マーケティング及び研究開発活動を行いました。

- (i) LTE-Advancedに対応する製品の開発及び販売
- (ii) LTEに対応する製品の販売
- (iii) 中国、韓国、欧州、中東、北米等の海外市場におけるLTE対応製品の市場開拓及び販売
- (iv) WiMAXに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (v) 第3世代移動体通信対応製品の販売
- (vi) 次世代ネットワークに対応した製品開発・商材開拓及び販売
- (vii) 通信分野における新事業に向けたマーケティング及び研究開発

その結果、当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(モバイルネットワークソリューション) 2,095,181千円(前年同期比3.6%増)

当セグメントの売上高は、2,095,181千円となりました。LTE-Advancedの研究開発用途向けテストソリューションの国内販売は前年同期で減少しましたが、海外向けが大幅に増加した結果、前年同期比で増加いたしました。

(IPネットワークソリューション) 96,894千円(前年同期比71.4%減)

当セグメントの売上高は、96,894千円となりました。ネットワーク監視におけるパケットキャプチャツール「etherExtractor」の販売、イーサネットサービス向けのフィールドテスト用途の「サービステスタ」の販売を行いました。前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高2,192,076千円(前年同期比7.1%減)、営業利益674,096千円(前年同期比8.6%減)、経常利益729,174千円(前年同期比4.4%減)、四半期純利益387,178千円(前年同期比44.4%減)となりました。なお、当第3四半期連結累計期間において法人税等調整額として87,496千円を計上しておりますが、これは、主に繰越欠損金に係る繰延税金資産104,897千円が減少したことによるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,810,309千円であり、前連結会計年度末に比べ282,749千円増加いたしました。主な内訳は、現金及び預金が681,629千円増加し、売掛金が133,737千円、有価証券が153,862千円減少したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は1,106,833千円であり、前連結会計年度末に比べ383,534千円増加いたしました。投資その他の資産が401,718千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は740,300千円であり、前連結会計年度末に比べ379,537千円増加いたしました。未払法人税等が184,632千円、買掛金が114,323千円増加したことが主な要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,164,855千円であり、前連結会計年度末に比べ287,383千円増加いたしました。利益剰余金が346,964千円増加したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年7月期の業績予想につきましては、平成27年6月1日付「業績予想の修正に関するお知らせ」について公表いたしましたとおり、平成27年3月5日に公表いたしました業績予想を修正しております。また、配当予想の修正につきましては本日公表いたしました「配当予想の修正(上場市場変更記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,686,905	2,368,534
売掛金	1,091,867	958,130
有価証券	300,040	146,177
商品及び製品	222,575	139,498
仕掛品	4,206	8,914
原材料及び貯蔵品	56,339	81,531
その他	165,625	107,522
流動資産合計	3,527,559	3,810,309
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,400	6,501
車両運搬具(純額)	1,891	1,372
工具、器具及び備品(純額)	129,396	116,234
有形固定資産合計	138,688	124,109
無形固定資産	16,203	12,598
投資その他の資産		
投資有価証券	486,063	899,119
その他	82,343	71,007
投資その他の資産合計	568,407	970,126
固定資産合計	723,298	1,106,833
資産合計	4,250,858	4,917,143
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	175,991	290,314
未払法人税等	49,274	233,906
賞与引当金	22,419	104,009
その他	113,079	112,070
流動負債合計	360,763	740,300
固定負債		
資産除去債務	11,566	11,661
その他	1,057	325
固定負債合計	12,623	11,987
負債合計	373,386	752,287
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,359,350	1,359,350
資本剰余金	1,500,547	1,503,745
利益剰余金	1,519,521	1,866,486
自己株式	△515,124	△505,530
株主資本合計	3,864,295	4,224,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,084	△84,879
為替換算調整勘定	9,485	18,451
その他の包括利益累計額合計	3,401	△66,427
新株予約権	9,775	7,232
純資産合計	3,877,472	4,164,855
負債純資産合計	4,250,858	4,917,143

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)
売上高	2,360,607	2,192,076
売上原価	964,277	626,488
売上総利益	1,396,329	1,565,587
販売費及び一般管理費	659,100	891,491
営業利益	737,229	674,096
営業外収益		
受取利息及び配当金	22,068	58,945
為替差益	2,560	—
その他	1,423	3,309
営業外収益合計	26,052	62,255
営業外費用		
支払利息	35	385
為替差損	—	4,904
投資有価証券売却損	—	1,723
消費税差額	496	163
営業外費用合計	531	7,176
経常利益	762,750	729,174
税金等調整前四半期純利益	762,750	729,174
法人税、住民税及び事業税	67,000	254,500
法人税等調整額	△235	87,496
法人税等合計	66,764	341,996
少数株主損益調整前四半期純利益	695,985	387,178
四半期純利益	695,985	387,178

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	695,985	387,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,915	△78,795
為替換算調整勘定	3,259	8,965
その他の包括利益合計	20,175	△69,829
四半期包括利益	716,160	317,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	716,160	317,348
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間（自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額（注）
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	2,021,594	339,012	2,360,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,021,594	339,012	2,360,607
セグメント利益	692,170	45,058	737,229

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年8月1日 至 平成27年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		四半期連結損益計算書 計上額（注）
	モバイル ネットワーク ソリューション	I P ネットワーク ソリューション	
売上高			
外部顧客への売上高	2,095,181	96,894	2,192,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,095,181	96,894	2,192,076
セグメント利益又は損失（△）	825,916	△151,819	674,096

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。